

教育委員会だより

令和6年8月21日号 多治見市教育委員会 教育総務課

くめざす子ども像
お互いを尊重し、
主体的に学び、
挑戦する多治見の子

夏休みだからこそその学び ～各種講座・研修会等～

夏休み期間中は、子供たちにも教職員にも“学びの場”がいっぱいです。『得意セミナー』は、児童生徒向け（内容によっては保護者の参加も可）の体験講座です。この夏は、全7講座に132名の子供たちが参加してくれました。理科に関する3講座は、初級・中上級に分かれて科学作品に取り組みました。社会科では『まが玉づくり』を行いました。喜多緑地公園内で行う毎年大人気の講座です。国語では『書道セミナー』、図工では『ポスターを描こう!』。こちらは、夏休みの作品募集を中心に取り組みました。今年度初の試みとなった『プログラミング講座』では、プログラミングによるドローンの制御に挑戦しました。これらの講座の講師は全て市内の学校に勤務する教職員が務めており、それぞれの得意分野で子供たちの貴重な体験を支えています。受講後アンケートで「とてもよかった・よかった」と回答した割合は98.4%と反応も上々!

他にも、(株)カゴメから講師を招いての『親子食育講座(オムライス作り)』、土曜学習講座『チャレンジスポーツ(バスケットボール岐阜清流ヒーローズとの交流)』、教育支援員や外国籍等児童生徒支援員による『夏休み学習会』など、様々な学びを展開しました。



教職員については『教師塾セミナー』を中心とした研修を実施しました。『教員コミュニケーション研修』では、名古屋大学の 内田 良 教授から「学校のリスクを見える化する」をテーマに保護者・地域を巻き込んだ働き方改革の推進について学びました。『習慣向上研修』では、筑波大学の 清水 紀宏 教授から「子どもの家庭環境と運動」をテーマに、令和3年度に実施した調査の結果をもとにご講演いただきました。他にも、生成AIやインクルーシブ教育、運動遊び、ロイロノート活用講座等々に計266名の教職員が参加し、スキルアップに励みました。

このように、子供たちも教職員も“暑い”夏休みに“熱く”学ぶことができました。夏休み中だからこそ、たっぷり時間をかけて個々の興味・関心やニーズ等に応じた学びを充実させることができます。この夏の充実した学びが、きっと間もなく始まる、夏休み後の学校生活に勢いをもたらしてくれることでしょう。

〇〇中学校らしさの創造 ～連合生徒会交流会～

8月5日(月)に『第36回 連合生徒会交流会』を開催しました。「よりよい中学校生活を目指すために」をテーマに、8中学校から42名の生徒会役員が参加しました。午前の部は、各校の実践発表や意見交換と即席混合グループによるグループワークを行いました。午後の部は、(一財)日本プロスピーカー協会から講師をお招きし、リーダー育成のための体験型ワークショップを行いました。

いずれの活動においても、力強く自分の考えを発信する姿に頼もしさを感じました。また、仲間の意見を受け止め、よりよい考えを生み出そうとする姿勢には感心させられました。特に、グループワークにおいて短時間で意見を出し合ってまとめ、iPadやホワイトボードを効果的に活用して発信する姿は大人顔負け?でした。



全体を通して、①自主的・自発的・自治的な生徒会活動が展開されていること、②ちょっとした工夫で学校生活を楽しく充実したものにしようとしていること、③仲間のよさを大切にしながら活動を進めていることが共通した特長として感じ取ることができました。先輩から“学校の伝統”というバトンを受け継ぎ、進化・発展させて次につなごうとする営みが〇〇中学校らしさを創っていきます。

他校の活動を知ること留まらず、魅力的な取り組みをお互いに取り入れて後期の活動に生かしていこうとする話し合いや、体験的に相互理解や協調の大切さを学んだワークショップは、参加した生徒にとってさらに目的・目標への意識や意欲を高める貴重な機会となったに違いありません。次回開催は1月の予定。今回の交流が後期の活動の核となり、その成果が持ち寄られることに期待大です!

親として… ～市PTA連合会 市長・教育長と語る会～

8月3日(土)には、市PTA連合会主催の『市長・教育長と語る会』が開催されました。本年度のテーマは「親として子供の＜自己肯定感＞や＜からだ(健康・体力)＞を育むためにしていること、したいこと」。市長・教育長と教育委員会事務局をゲストとして、市P連役員がコーディネーターを務めながら各学校のPTA会長さん方が意見交換を行いました。各会長さんからは、それぞれのご家庭での我が子との関わりを中心に熱心な発言がありました。“親としてどう子育てに向かうか”という命題について、膝を突き合わせて議論すること自体に大変価値があると感じました。高木市長、佐々木市P連会長からも、まとめとして「大変有意義な会であった。」とお言葉がありました。